





【島のくらしの情報】

佐渡島

<p>① 仕事(収入)の状況</p>	<p>佐渡島の産業別就業人口は、第一次産業が6,944人、第二次産業が5,898人、第三次産業が18,557人となっています。(平成22年国勢調査)</p> <p>ハローワーク佐渡では毎週求人情報をHPで更新しています。 ハローワーク佐渡:TEL0259-27-2248 http://niigata-hellowork.jsite.mhlw.go.jp/list/sado.html</p> <p style="text-align: right;">ハローワーク佐渡ホームページ</p> 
<p>② 住居の状況 (貸家、空き家など)</p>	<p>島内には公営住宅が1,000戸以上整備されています。また、佐渡市HPで空き家情報を掲載し、主にU・Iターンを希望する方にご紹介しています。その他、島内には民間不動産会社もあり、両津・国中地区を中心にアパートも数多くあります。</p> <p>公営住宅のお問合せ:佐渡市建設課 TEL0259-63-5118 空き家情報のお問合せ:佐渡市地域振興課 TEL0259-63-4152</p> <p style="text-align: right;">空き家情報ホームページ</p> 
<p>③ 医療環境の状況</p>	<p>佐渡島には一般診療所・歯科診療所を含め、病院が51箇所あります。中でも、島内の中核病院である佐渡総合病院にはヘリポートを併設して、緊急時や災害時には島外の医療機関に搬送しています。</p> <p style="text-align: right;">写真:佐渡総合病院</p> 
<p>④ 福祉環境の状況</p>	<p>デイサービスセンター26箇所、特別養護老人ホーム13箇所、介護老人保健施設4箇所、その他にも認知症対応型施設等が島内各地にあります。また、佐渡市では在宅での調理が困難な高齢者の方を対象にした配食サービスや、寝具の衛生管理が困難な高齢者の方を対象にした寝具洗濯サービスなども実施しています。</p> 

<p>⑤ 教育環境の状況</p>	<p>島内には小学校が24校、中学校が13校、高校が3校、中高一貫校が1校あります。大学はありませんが、専修学校、看護学校、養護学校があります。その他、島内には1週400mの全天候型の陸上競技場などがあります。</p> <p>写真左：陸上競技場 写真右：小学校</p>  
<p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>	<p>上下水道：上水道普及率98.8%、汚水処理人口普及率75.1%です。 ガス：プロパンガスです。（一部、都市ガスです。） 電気：島内に2つの火力発電所と6つの水力発電所を有しており、発電から販売まで一島体制で行っています。</p>
<p>⑦ 本土との交通手段 （費用、時間、便数など）</p>	<p>【航路】 新潟港～両津港 カーフェリーで約2時間30分（1日片道5便） 大人1等／3,180円 2等／2,120円 ジェットfoilで約65分（1日片道6便または7便） 大人6,130円</p> <p>寺泊港～赤泊港 高速船で約65分（1日片道2便）※冬季は運休します。 大人2,570円</p> <p>直江津港～小木港 高速カーフェリーで約1時間40分（1日片道2便または3便）※冬季は運休します。 大人1等／4,700円 2等／3,520円</p> <p>【空路】 現在運休中</p>
<p>⑧ 島内の交通手段 （費用、便数など）</p>	<p>定期路線バスが島内をくまなく張り巡らされています。 その他にもタクシー、レンタカー、レンタサイクルが利用できます。</p>

<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<p>島内には、スーパー、大型量販店、コンビニ、レストラン等が各地にあり、日常生活に不便はありません。物価についてもさほどの差はありませんが、ガソリン等は本土と比べ10円/ℓ程高額です。</p> <p style="text-align: right;">写真: 佐渡市佐和田地区</p> 
<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<p>昨年度は約100名の方が移住されています。</p> <p>佐渡市は各種補助制度等を導入しながら、U・Iターンを希望される皆様の受け入れを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 佐渡を知る！・・・佐渡暮らしセミナー、佐渡準市民制度 ■ 佐渡を体験する！・・・移住体験モニターツアー、定住体験住宅 ■ 佐渡に暮らす！・・・空き家情報提供、空き家関連補助金、若者定住家賃等補助金 <p>お問合せ: 佐渡市地域振興課 TEL0259-63-4152</p>
<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>①定住体験住宅 最低1ヶ月(30日)から最長6ヶ月(180日)までの間でお試し定住体験が可能です。利用料は月額5,000円の住宅が2棟と、月額10,000円の住宅が2棟あります。</p> <p>②空き家見学旅費補助金 佐渡市空き家情報に登録のある物件を見学に来られる際の旅費(交通費・宿泊費)の1/2、最大2万円を補助しています。</p>
<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<p>①若者定住家賃補助金 佐渡市に移住した若者(「満年齢の合計が80歳未満である夫婦世帯」「満年齢が40歳未満の単身者」「中学生以下の子供がいるひとり親世帯」)の家賃を1/2補助しています。(上限月2万円を対象期間は1年間)</p> <p>②空き家改修費補助金 佐渡市空き家情報に登録のある物件を購入・賃貸借した入居者に改修・不要物撤去費用の1/2を補助しています。(改修費は上限50万円。ただし申請する世帯の夫婦の満年齢の合計が80歳未満で中学生以下の子供がいるときは、当該子供1人につき10万円を加算した額を上限とします。不要物撤去費は上限20万円)</p>
<p>⑬ そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<p>知らない土地にいきなり住むのはとても勇気のいることです。ほとんどの方は、移住に期待と不安を持たれています。まずは、実際に佐渡を訪れて体験していただくことをお勧めします。地域の方とのコミュニケーションが必要になる場合があります。また、公共交通機関は首都圏に比べ不便で、冬季の気候条件など事前に把握・体験することをお勧めします。</p> <p style="text-align: center;">→定住体験住宅、空き家見学旅費補助金をご利用ください。</p>